



ニュースレター



NPO 法人 大阪環境カウンセラー協会 第31号 Jul. 2010
Osaka Environmental Counselors Association, Nonprofit Organization

「第10回定時総会を終了して」 理事長 高井 茂

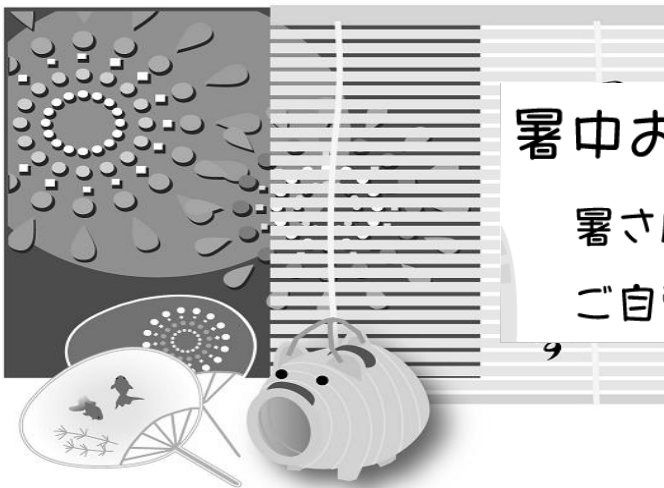
去る5月26日「第10回定時総会」を無事終了して、22年度が正式にスタートしました。会員各位の御蔭です。感謝の意を表します。21年度は環境教育部門は福田さんが亡くなられた事もあって、資金調達もうまくいかないにも係わらず有志が頑張りもてる力を発揮して、宿題を抱えながらも出来ることを実施しました。事業部門は、ISO関連内部監査員要請講座が増加し、EA21普及チームについても自治体イニシアティブプログラムや関連企業グリーン化プログラムの増加、などがあり、前年を上回る成績を上げることが出来ました。EA21地域事務局大阪はEA21普及チームの活動に連動し、取扱量が前年に比して約100件の増加を見ました。しかし、景気の回復の影響か、登録辞退件数が増加し、今後の大きな問題を残しました。EA21事務局と普及チーム一体となってことに当たらねばなりません。

22年度は環境教育部門はOECAの市民部門を中心にした活動にすべく、近く全体会合を行い、基本方針を会員の意見で構築したいと思っています。

またEA21はなお一層増加することに注力し、作業の見直しを行う委員会を立ち上げて、検討したいと思っています。EA21に対する世間の見方がより厳しくなることが予想され、より透明性・より公平性を維持した正確な作業が必要です。

事業部門では省エネや低炭素社会に関する新たな業務を立ち上げるよってです。

事務局の作業も複雑になってきて、増員の必要があり、21年度途中で増員しました。この傾向は続くでしょう。22年度もなお一層会員各位の大きなご支援をお願いいたします。



暑中お見舞い申し上げます

暑さ厳しき折 くれぐれも
ご自愛くださいますように

「楽しみながら・・・活動の活性化を図ろう！」

落合 修

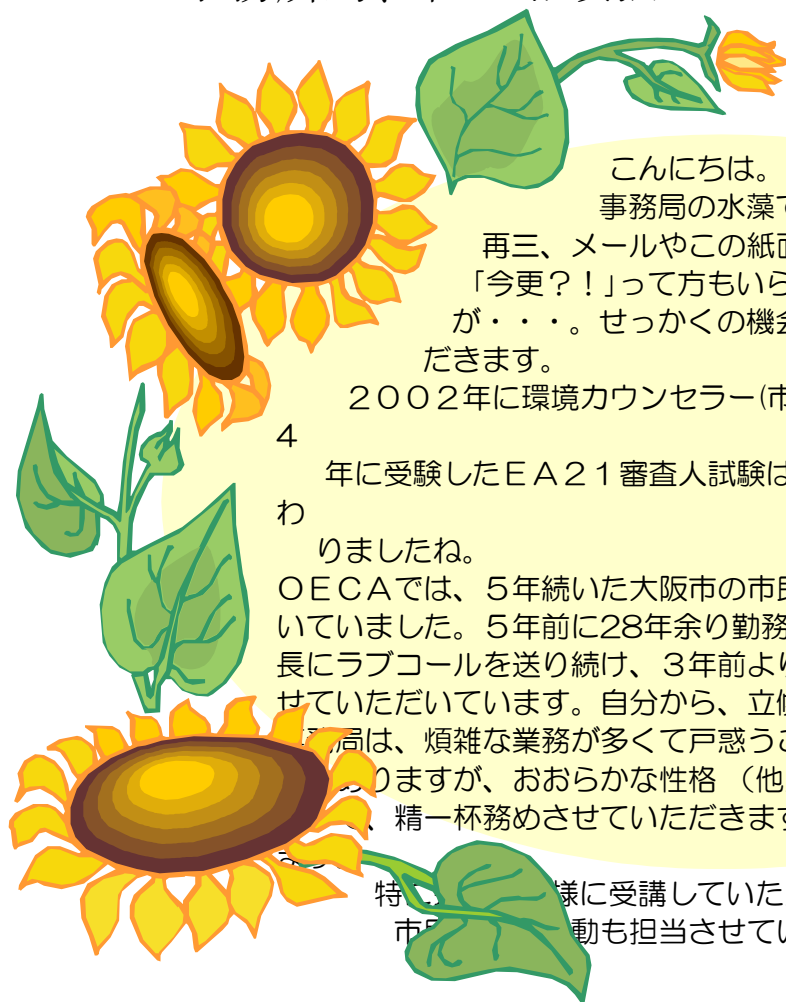
世界遺産への登録を願う古市古墳群の一角、清寧天皇陵の森から我が家の庭木に野鳥が飛来し、時には糞害（憤慨）したりするのどかな風情を楽しみながら、金剛山登り、ゴルフ、酒、有機栽培と地産地消の実践をして余生をジョイフルしています。

OECAへの入会は定年2年前から足掛け8年となりますが、各方面の環境展示会・セミナー受講など自己研鑽を積み重ねながら地域でEA21の普及活動をさせていただいています・・・。

OECAのメンバーはそれぞれ各分野で活躍されたエキスパートの集団で、どうしても個人プレーに走りがち側面と受動的に期待されている側面があります。又、事業者部門と市民活動部門とバランスのとれた活動も希薄で改善が求められています。そのためには、会員同士の積極的な情報交換をより一層充実させるために、環境関連情報の提供や同胞の情報交換を頻繁に実施し、組織的な運営・活動と胎動的な活動を強化することが、NPO法人としての信頼性をより一層高めることに繋がると思います。今後、皆さんとコミュニケーション図りながら、力まず、驕らず、自然体で、健康的に楽しみながら活動を続けていきたいと願っています。

事務局、紅一点頑張っています

(OECA事務局：水藻英子)



こんにちは。OECA事務局の水藻です。

再三、メールやこの紙面でもお邪魔しているのですが・・・。せっかくの機会なので自己紹介をさせていただきます。

2002年に環境カウンセラー(市民部門)として登録され、2004年に受験したEA21審査人試験は、京都大学での思い出受験に終わりましたね。

OECAでは、5年続いた大阪市の市民環境調査隊で活動させていただいていました。5年前に28年余り勤務した企業を退職したのち、理事長にラブコールを送り続け、3年前より、ようやく事務局として勤めさせていただきます。自分から、立候補したのに・・・

事務局は、煩雑な業務が多くて戸惑うことや忘れてしまうことが、繰り返されますが、おおらかな性格（他人は“雑な性格”と言いはりませんが、精一杯務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いし

特に、皆様にご覧いただき、セミナーやニュースレター、市民活動も担当させていただいていますの「こんなセミ

福田さんを偲んで・・・

羽曳野市在住 落合 修

福田さんとの初めての出会いは、7年前にOECA南大阪支部の会合でした。キノコ博士として、富田林錦織公園でのキノコ観察時、洞察力と人を惹き付ける話術に大きな人間的な魅力を感じたことを今も忘れることができません。今年4月18日、環境ネットはびきの、OECA共催の野草観察会では、我々の心配をよそに病院から駆けつけてくれた責任力と精神力に感動を与えてくれたのに、これが最後の姿になるとは・・・。羽曳野応神天皇陵で調査中だった府の絶滅危惧種「ヒメホタル」の淡い光に見送られながら逝ってしまった福田氏を羽曳野市長はじめ多くの市民が早い死を惜しまれたことがとても残念で涙が止まりませんでした。

今年は、生物多様性元年と言われ、EA21でも事業者にも自然保護、里山保護など生物多様性への取組みの誘いを専門の福田さんに力を借りて一緒にやっといこうと約束してくれていた矢先のことだったので、とても寂しく悔しくてなりません。

7年間、羽曳野市内在住の数少ない環境カウンセラーの同胞として、一緒に活動できたことを誇りに思うと同時に世話になったことを心より感謝申しあげます。ありがとうございました！ 御冥福をお祈りいたします。

— 2009年6月毎日新聞に掲載された福田さんが描いたスケッチが・
羽曳野の遺産となりました —



大阪市環境経営推進協議会受託業務

塚本 勝

この6月26日に、天王寺区の大阪国際交流センターの会議場において、平成22年度の総会が行われました。大阪市環境局環境施策部様から、平成21年度の活動報告、収支決算の報告と平成22年度の活動予定などが報告され、いずれも承認されました。その中で、この協議会発足当初から事務作業を受託しておりましたOECAが、本年度も継続して受託業務を受けることが承認されました。

日常の作業として、こういった総会や理事会、企画委員会毎の案内通知や受付作業、会費徴収管理作業、年4回の会員向けのセミナーの講師の選定から案内会場設営作業、年2回の視察研修旅行先の立案からバスの手配まで、年4回の情報誌「なにわの経営かわら版」の編集発行などの定期的な行事の進捗管理を始め、騒音計の貸し出し、社員教育向けの出前講座の手配、4つの地域部会の事務局作業など矢継ぎ早の業務が続き、切れ目のない業務においかけられる日々が続いております。

幸いなことに、大阪市のご担当者様の適切なご指導とフォローのおかげで、大きなミスもなく過ごせて来ましたが、これもOECAの担当（宇田吉明さん、飯田哲也さん、池嶋紀子さんと私）の4名の絶妙のコンビネーションのお陰とっております。

今回の総会のあと、「究極の3S活動」をテーマに山田製作所の山田社長様にご講演をいただき、感銘深い事例をお聞きすることが出来ました。その後約40名の会員が集まって交流会を開き、会員相互の名刺や情報交換で親睦をはかっていただきました。この中で、飯田さんの環境落語「環境配慮型屋台」は非常に好評で、今後のお呼びが極端に増えそうな気がしております。



自ら、未来を創り出す“若い力”に大きな期待!!

昨年より、事務局員として活躍中の

OECAの感想

大阪市 東淀川区 在住 浜木 知都

「このグループには議長も議事録係も、会計担当もない。会員がいないのだ。」と言ったのは、戦後ドイツ47年グループのエンチェンスベルガーでした。

翻ってOECA。この会には会員も会則も会費もあります。連絡手段も電話、Fax、郵便、電子メールに払込票の端書きといろいろあります。

EA21部門の肥大化とも相まって、この管理は複雑さを増す一方、何しろ住所録の修正に始まって、HPの掲載、数台のPCのアドレス帳まででやっと最小の作業で、それだけでは終わらないこともしばしば。

ロスジェネ世代としては会社なんかはもとより信頼してもしないのですが、いざこうして会員の管理をしてみると、「『協会』って何だろう」と思います。

あ、環境に関しての集まり?そうでした。で、環境って?

いざ仕事をするようになってもお、とらえどころのない組織なのだと思います。とりあえず次々と湧いてくる書類に追われているのが現状です。

EA21の事務局員をさせていただいて

多田 和夫

私は、昨年10月より、非常勤のEA21地域事務局員としてお世話になっています。後付けになりますが、おかげさまで、本年1月にEA21審査人、2月に環境カウンセラーとして登録させていただきました。

私もそうなのですが、エコアクション21については、審査人登録及びオブザーバーが完了してもすぐに審査を一人で行うには不安がある方もおられるかと思います。

そういった方には、事務局員を経験されることもお勧めです。

事務局では、受付から審査結果書類の確認、地域判定委員会及び中央事務局への対応等々、一連の流れを理解することができます。

これらの経験が、ご自身で審査を担当するようになったときに生きてくること請け合いです。

是非、意思表示していただき、ご一緒させていただければうれしいです。

発行者：NPO法人 大阪環境カウンセラー協会

住所：〒552-0021 大阪市港区築港2-8-24 piaNPO 411号

TEL：06-6599-0600 FAX：06-6599-0607

e-mail：info@osaka-eca.org

HP：http://www.osaka-eca.org/ □_ゞ(._.)φ

発行人：高井 茂

編集：

発行：平成22年 7月

